PRESTIGE DEVIL

アイを捧ぐ問題児

aiwo sasagu mondaiji

HIMO

高位で優秀な童貞インキュバス

kaworu nagisa

サキュバスにモテモテの大学生

shinji ikari

R18 Adult only DOJIN

IQを53億下げる読む本。

アイを捧ぐ問題児

○月△日
大学の帰り

駅のホームにて

ゴ…

ガ…

ガ…

ガ…

ちょっやめ…

プルルル

!!
すっ
あ
閉まっちゃう…！
ぐんっ
電車から離れて下さい
ドアが閉まります
ぐいーっ
わっ
プシュー
は…

ガタン……

……？

ガタン

どうぞ

ゴトン…

あっ…！

あの

ありがとうございま――

ドキ

どういたしまして

僕を助けてくれた優しい人

ビク

その人は

……っ

悪魔だった

やあこんばんは

さっきぶりだね

異様な程に美しい悪魔は自分の種族を夢魔（インキュバス）と言った

これは何だい？

それは…生姜焼きだよ

生姜焼き？肉ではなくて？

肉、だけど

生姜と一緒に焼くから

そうなんじゃないかって…

なるほど…生姜か

たしか食べると内蔵が温かくなる食材だったかな

君は食生活に気を遣っているんだね

だからいつも健康的な香りがするのかな？

…あ…

あはは…

「夢魔」とは

女型であれば人間の男性の精を絞り取り
男型であれば人間の女性へ精を注ぐ

いわゆるえっちな悪魔…だそうだ

だからといって安全な訳ではないし最初は殺されるかもって思ったけど…

この人にその心配はしなくて良いかもしれないと思った

なぜかというと

しゅるる

うん…そのミルクのような甘い香りだけでもサキュバス達が熱狂する理由がわかるけれど

君は特別魅力的だからね

実は電車での出来事は僕にとって日常茶飯事だし、なんと僕を襲ってきた女性達のほとんどはサキュバスだった!

簡単に靡かないところも相まって彼女たちに火がついてしまった

大変だっただろう?

身に覚えのない女性トラブルばかりで

ぷに

いやっ…あんなのじゃ靡きようもないよ…

君が気づいていなかっただけで

少し前までは自然にやれていたのさ

?

それにしても最近は特に過激だよ

こうなったら今後もトラブルは尽きないだろうね

だから

あっ来る

僕に君のそばで君を守らせてほしいんだ

ぎゅ

僕はこれでも※最高傑作だから魔界の中でもそれなりの力を持っているし

この力の全てを君だけのために使うと誓うよ

ら

※実験によって作られた固体

ス

うう…っ

人間界に来る前からずっと君が好きだった

誰よりも君が良かったからまだ誰の精気も食べてないんだ

どうか信じてほしい

そして君さえよければ

僕の初めてをもらってほしい

……

僕がこの夢魔（インキュバス）を怖がれないのは家に来てからずっとこうだからだ

人の姿だったのも僕と自然に知り合おうと頑張ってたからで

進展しないまま僕が危なくなってとうとう強行突破したらしい

夢魔なのに僕を守って必死に好意を伝えてくるこの人も変だけど

すでに絆されかけてる僕も僕だよな…

え、えっと…とりあえずはわかったから少しだけ聞いてもいい…？

どうぞなんでも答えるよ

うん…じゃあまだ誰の精気も食べてないって言ってたけど

それって本当？どのくらい食べてないの？

ああ、人間界に来てからだから約一年かな

さ

え……
一年っ？
はやく食いてーな？
僕たち夢魔は二十歳になると魔界からの食事の供給がストップする代わりに初めて人間界での狩りを許されるんだ
じゃあね♡
ずっと自由だよー
そっ……
そうなんだ…って一年もごはんを食べてないだなんて信じられるわけないじゃないか…
けれど本当のことだよ

心配してくれるのかい？

君は優しいね

確かに精気は魔力を作るために必要なもので

魔力とは魔族の生命でもある

普通の個体なら恐らく1週間も保たないだろう

1週間、って…

けれど今君が心配することはないよ

僕にはまだじゅうぶんな力が残っているからね

……

もし…僕が精気をあげたら君は元気になるの？

——あの…

！

その、今は大丈夫でもいつかは限界が来ちゃうんでしょ？

僕も君に助けてもらえなかったらどうなってたかわからないし

恩返し…できることがあるなら

手伝ったほうが…

君のその優しさは美徳だね——けれど

あれは僕が好きでやったことだから気にしないで

……

…ううん やっぱり 協力するよ

ストン…

シンジ君？

お礼はどうしても しておきたくって… それに、君も悪い人 には見えないから

あ…でも君が実は 初めてじゃなくて 最初から僕の精気が 目当てだったらって

考えないのも むずかしいから

嘘ついてないなら 証拠が欲しいな… とは思っちゃうかも

その…僕も はっ… 初めてだから

そんなの 不公平 でしょ？

夢魔とは君たち 人間を惑わし 精気を奪う存在 だから

疑う 気持ちも 大切だよ

……でも そうだね

僕の気持ちが 嘘でないという 証明ならできる かもしれない

夢魔の能力を 使うことになって しまうけれど

言葉で人間を 惑わす必要が ないからね

どういうこと？

僕は無条件に魅了できる

会話をしなくとも簡単に君を食べてしまえる力がある

ってことさ

怖がられたくはないけれど…証拠を求めるなら

試してみるかい？

……！

ドキ

……う

うん…

ナデチャ…

そう、そこに立っていて

ふふ 緊張しているんだね

…えっとこれだけでいいの？

うん 普段通りでいいんだ

ギリ

ギュ

じゃあ…

どうぞ…！

うん

それじゃあ シンジ君

顔をあげて

僕の目を見て

こっちへおいで

そう… 上手だね

ギ

ギッ

…はっ…

ん…っ♥

はっ♥

すっ

ぼ

はあっ

あ……♥

ギ

あ…

ぱち

は…

ッ……!!!

ゴロ

どうかな わかってもらえただろうか

ドサ

やっ…!!

やりすぎだよ!!!!

カ

ごめんね

恥

ううう…。はあ……。

もじ…

もう…いいよ これなら確かにす…好きとか言う必要ないし

信じるよ 君のこと

…僕が君を好きなことも

君を守りたいと思うことも

どちらも僕にとって大切な心だ

信じてくれて嬉しいよ ありがとう

う…疑ってごめん…

種族上仕方ないことさ 謝らないで

それと……僕の気持ちが伝わったなら

もし君が良ければだけど

…ん？

僕と――

……あっ

もしかして…もう!? このまま――

だ、だって。そういう話だったじゃないか…！

うんもちろん君の優しさは嬉しいし僕も初めては君がいいけれど

でもそれは僕の望みだ

君の気持ちが追いつかない間にする気はないよ

むしろ無理にすることで関係を悪くしてしまうくらいなら

僕は少しでも君と仲良くなれる方がいいな

……何言ってるんだよ

僕と友達として仲良くなったってそれじゃあ君はただ僕を守るだけで

そのまま死んじゃうじゃないか

死という結末は僕にとってそれほど重要じゃないよ

過程が幸せであればいいさ

ザッ

ドン

……！

？どうしたんだい

——ごめんそういうの…僕、嫌だなって……その……

友達なら尚更僕のそばで死んじゃったら…悲しいよ

だから まずは

きょっ……

今日の お礼も兼ねて

ぼっ…

僕のこと

食べて！

あっ…でも女の子とも
したことないから

できれば優しくがいいけど……

…相変わらず優しい人だね

わかったよ
君が覚悟を決めてくれたのなら
僕も甘えることにしよう

しゅ
ゆ
す!!
ゆ
ゆ

ずっと

こうなれたらと思っていたんだ

……っ

大切にするよ君のこと

僕はカヲル渚カヲル

僕を受け入れてくれてありがとう

碇シンジ君

僕の持てるすべてを使って

たくさん気持ちよくするからね

初めての人がインキュバスって

僕大丈夫なのかな…

アイを捧ぐ問題児

男同士ってやっぱりお尻使うのかな…

あ、あのインキュバスの食事？ってどんなのかわからないんだけど

手加減はしてくれる…よね？

手加減？それはもちろんさ

大切にするって言っただろう？

くちゅ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
ああ
いいね…
そうか
ピクッ
ゆる
は…っ
……っ
ゆる
君はいつも
この強さで
するんだね
ぶるぶる
っ…、や
やめてよ…
はっ
はっ
はふっ
とろ〜…
くにゃ
くにゃ
くにゃ
そういう
こと
言うの…
じわ…
——あれ？
なんだろう
なんだか手が
くすぐったい…
……
そろそろ
大丈夫かな
ぱっ？
くちゅ…
しゅるん！
え
カ
ぱっ
まだっ

ゴリ
ゴリ
ゴリ

ぎゅ

僕のものは簡単に入らないだろうし

あれ？ど…どうしよう

すり

ぐぐッ

この慣らし方が一番君に負担が少ないと思う

夢魔の精液はお腹を壊さないからね

はっ…は

ふる…

勢いで食べてって言ったけど

それに――わかるかい？

…っ!!

はうっ♥

ぎっ

腸に精液が染み込むごとに

全然ついていけないい…っ

ぎゅ。

…っ♥

身体が敏感になっていくのが

ビッ

ぞくぞく

びくっ びくっ

じんじん♥

あっ

はっ…♥

ぎゅッ

ちょ…

はーっ

ちょっとまって

ヘニャ…

まってまっ…

はあっ♥

ア…♥

何だ…これ身体が熱い…っ

ぬ…ぬいてっこれ…だめ…なぎさく

カヲルでいいよシンジ君

ううう…も、いいからっカヲル君ぬい、て…♥

お尻の中が変…っ

さあ

君のナカは僕の精液がある程度まで気持ち良くするから

しっ

あうっ

すり…

もう少し吸収が進むまで他を慣らしていこうか

ぐ

ぎゅッ

え……!?

※①〜⑥：本日のメニュー

まずナカで達しやすくするために乳首で快感を拾えるようにしたいね（①）

その間にナカも尻尾で慣らしておいて（②）

精液を抜いたら（③）指で広げて気持ちいい場所を探そう（④）

それから僕の陰茎を挿入して一度達することができたら（⑤）

お腹の奥を中心にマッサージしていこうか（⑥）

①＋②(乳首＋尻尾責め)

気持ちいいきもちいっ♥♥

ちゅぐ

ちゅく

ちゅく

ちゅく

キュッ

キュッ♥

はぁ……おっ

やらこれ…っ

いきはいよぉっ

くにゅ

くにゅ

うん…もう少し

手加減

コッ

コッ

コッ

くねっ

くねっ

なんで

いかせてくれないの

だめよ

③精液排出

どぱっ

ぼぴゅ

こんな…

④拡張＋性感帯開発

精液が染み込んで背中側も感じるね

ぎっ

ぎっ

んっ

こんな…っ

くぅ…うん♥

そくそくそくそ

さあ

はあっ

これからは君も僕を味わって

はっ…

ぴと…

はっ

は…っ

ドキ

ドキ

ガク

ガク

まっ…まだ挿れられてないのに…♥

こんなにすごいなんて…っ♥

挿れるよ

シンジ君…

ちゅ

ビクッ

どうしよう僕このままじゃ――…

メキョ

クチ

クチュ

ぐぢゅ

ぐぢゅ

ぐぢゅ

はあ
みち…っ♡
はあ…
…だめだ…っ
カヲル君の責め方
あ…あ
なで
なで
なで
ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅっ

カヲルくんの虜になっちゃってるんだ…♥

ギチ

これっ、足、動かな

!!

ぐりっ

ぎゅぎゅぎゅ♡

みち…♡

ぎゅ

でもナカは締まっているよ

好きなのかい？こういうの

ぎゅぎゅぎゅ♡

ぴゅ

ち、ちがっ…まっまた奥♥

るる…

奥は♥ッあやらあ…！

ふ

好きなら隠さなくていいんだよ

ッ…!!

ギッ

シンジ君は…奥が一番気持ちいいのかな？

とん

とん

とん♡

とん♡

とん♡

とん♡

とん♡

あっ…ちがっ

ぼ、ぼくはそこっひぃっ♡

そんな…じゃっ♡

おぉッ♡アッ♡

きもちいからあっ

ふ…そうだね

僕も奥に触れるとシンジ君の可愛い声が聴けるし

先端を甘やかされているようで安心するから…

好きだよ

どくどくどくどく…

ッ…

はッ…♡

はッ

かぴゅっ

——おや

じ…

これは何で達したのかな

ぞゆゆゆ…

あッ

はっんんう…♡
ゆさっ
気持ちいいね シンジ君
ッ♡
っ…き…♡
ゆさ
ゆさっ
ふぅ♡
ふッ
ん？
くいっ
すっ…きあ♡
すき…っ♡
きゅう…
はっ…
…シンジ君…
カヲル、君…♡
んんッ♡

ありがとう 嬉しいよ
カヲル君…♡
君の好意は とても心地いい
もう少し… あと少しだけ でいいから
この気持ちを 味わって いたいな
っ…？ 好、き…
そう
んん♡

くるっ やらあ…
あ
だ…めっ♡
びくっ
シンジ君 …？
びくびくっ
ンジっ♡ すき♡ すき…っ♡ き…♡

カリカリ
そくっ
あくっ
きゅ♡
きゅっ♡
くり♡くり♡
くり♡
はっ…はっ…、は
カヲルくんっ♡
すき♡ うあっ
すきぃ…♡
ん、僕も 大好きだよ… シンジ君
ぐっ♡ぐッ
んんっ♡
んんっ♡ お♡
パ チンッ

ぬぢあ…♡
っ、ふ…
ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぴくっ
ぴくっ
あ…
あ…
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴゅるっ
ぴゅるっ
ぴゅるっ

2024/03/15　発行

PRESENTED BY　HIMO

fin♡

Pixiv@5601777
Twitter@himodayoo
narumisochan@gmail.com

PRINT / 西村謄写堂　様

公式とは無関係のファンブックです
無断転載・オークションへの出品等は禁止しております

感想フォーム @ Wavebox

ページによゆうがなさすぎてギチギチになりました 楽しんでいただけたらうれしいです

Eva unofficial fanbook 06

2023.05.03

himo

my love